



図工室から

VOL 1 6

令和5年3月1日
馬橋小学校



第十六回の「図工室から」は、6年生の「私の大切なくつ」を紹介します。

卒業を間近に控えた6年生が、今までの小学校生活の歩みを振り返り、その思いを靴の絵に託して描きました。中学校の美術科の学習にも対応できるようにと考えて設定した題材です。

6年生になると多角的にものを見る力が育ち、写実的に絵を描くことができるようになります。全体と部分の大きさのバランスを目測で測ることや、材質の違いによる輪郭線の感じの違いに注目することなどのモチーフ観察のポイントを意識して取り組みました。

児童は、アドバイスを参考に見方を広げて自分の靴を捉え、丁寧に描いていました。

今履いている靴を描く課題ですが、中には幼いころ履いていた思い出の靴をモチーフに選んでいる児童もいて、どの作品にも思いが込められています。児童の感性が光るとても魅力的でかわいらしい仕上がりになりました。





馬橋小学校 図工専科 直本 鉄平